表1-1　平成26年度人材確保・啓発活動の実施状況

人材確保活動	実施回数	参加者数	内容等
総合職中央省庁セミナー	7地区9回	約1,700人	総合職試験の受験を志望する者を対象とした、本府省参加の合同業務説明会（公務の魅力や各府省が期待する人材をPR）
一般職各府省合同業務説明会	7地区7回	約5,300人	一般職試験の受験を志望する者を対象とした、本府省参加の合同業務説明会（公務の魅力や各府省が期待する人材をPR）
霞が関OPENゼミ	1回	延べ　約9,000人	中央省庁の職場を開放し、職場の雰囲気を直に感じ取ってもらうための体験型イベント
法科大学院生対象中央省庁合同業務説明会	2回	約180人	法科大学院修了生及び最終学年生を対象に各府省が公務の魅力や各府省の業務内容を説明

啓発活動	実施回数	参加者数等	内容等
霞が関特別講演	前期（春）　5大学18回 後期（秋）　4大学13回	延べ　約3,700人	大学生、大学院生に対し、各府省の第一線の行政官を講師とする行政課題についての講演
公務研究セミナー	7地区11回	約3,900人	国家公務員の仕事の魅力や勤務実態等に理解を深めてもらうための合同業務説明会
女性のための公務研究セミナー	2地区3回	約630人	女性に対し、国家公務員の仕事の魅力や勤務実態等に理解を深めてもらうための合同業務説明会
女性のためのトークライブ	2大学3回	延べ　約250人	女性に対し、女性行政官を講師とする行政課題についての講演
公共政策大学院生 法科大学院生 霞が関インターンシップ	公共政策大学院　1回	8大学院47人13府省	公共政策大学院生及び法科大学院生が各府省の業務を体験（2週間程度）
	法科大学院　1回	8大学院22人13府省	

その他	実施回数	参加者数等	内容等
大学主催就職ガイダンス	1大学院21大学29回 （うち女子学生対象20大学　24回）	約890人 （約700人）	各大学の就職ガイダンスに人事院職員を派遣
メールマガジンの配信	月2回（14日・28日）	登録者数 約10,500人	国家公務員採用試験、採用関連情報を幅広く発信

注）　人材確保・啓発活動等は、このほか人事院の各地方事務局（所）で実施しているものがある。

総合職中央省庁セミナー・一般職各府省合同業務説明会

人事院は、総合職試験・一般職試験の受験を志望する者等を対象とした合同業務説明会（総合職中央省庁セミナー・一般職各府省合同業務説明会）を全国の主要都市において実施した。各府省ごとに業務内容をはじめ、求める人材や仕事の魅力などについて説明するほか、各会場に相談コーナーを設け、試験制度の内容、試験方法、出題分野など参加者からの質問に対応した。

・総合職中央省庁セミナー（平成27年３月７日（土）～平成27年３月20日（金））　７地区９回　約1,700人

・一般職各府省合同業務説明会（平成27年３月３日（火）～平成27年３月21日（土））　７地区７回　約5,300人

霞が関ＯＰＥＮゼミ

人事院は、各府省と連携し、大学生・大学院生などを対象に霞が関ＯＰＥＮゼミを実施した。霞が関ＯＰＥＮゼミは、中央省庁の職場を開放して実際にその仕事ぶりを見学し、業務の説明や職員との意見交換等の機会を持つことを通じて、公務への理解と関心を高め、国家公務員志望者を増やすことを目的としている。

・平成27年３月４日（水）・５日（木）　28機関　延べ約9,000人

霞が関特別講演

人事院は、公共政策大学院等と共催で、大学生・大学院生などを対象に霞が関特別講演を実施した。霞が関特別講演は、重要な行政課題について各府省の最前線で活躍する行政官が説明を行い、国民全体の奉仕者としての仕事の魅力や勤務の実情等について理解と関心を深めてもらうことなどを目的としている。

前　期（春）	東京大学公共政策大学院、一橋大学、名古屋大学、京都大学公共政策大学院、九州大学で、計18回38講演実施。参加者数：延べ1,731人
後　期（秋）	北海道大学、東北大学、東京大学、早稲田大学で、計13回28講演実施。参加者数：延べ2,042人

公務研究セミナー

公務研究セミナーは、国家公務員の仕事や各府省の業務概要、直面する政策課題（現在の取組、今後の展望等）の説明、仕事のやりがい、入省動機などの紹介を通じて、国家公務員の仕事の魅力や勤務の実情等に理解を深めてもらい、学生の職業観の育成を図りつつ、公務に関心を持ってもらうことを目的としている。

・平成26年９月19日（金）～平成27年２月19日（木）　７地区11回　約3,900人

女性のための公務研究セミナー

女性のための公務研究セミナーは、国家公務員の仕事や各府省の業務概要、仕事のやりがい、ワーク・ライフ・バランスへの取組状況等を伝えることにより、より多くの女性に公務への関心を高めてもらうことを目的としている。

地　区	近畿地区	東京地区（第１回）	東京地区（第２回）
実施日	平成26年12月４日（木）	平成26年12月20日（土）	平成27年２月10日（火）
会　場	京都大学	東京大学	お茶の水女子大学
参加府省	23府省	26府省	27府省
参加者数	約90人	約250人	約290人

女性のためのトークライブ

女性のためのトークライブは、国の行政の第一線で企画立案等の業務で活躍している女性行政官が、現在携わっている行政課題について、様々な経験を踏まえながら、学生に近い目線で説明を行い、仕事のやりがいや仕事と家庭の両立についても言及することにより、より多くの女性に国民全体の奉仕者としての仕事の魅力や勤務の実情等について理解と関心を深めてもらうことを目的としている。

（早稲田大学、一橋大学で、計３回７講演実施）

○早稲田大学

実施日	府省名	講演テーマ
平成26年10月２日（木）	国土交通省	国土交通省での仕事とキャリア
	総務省	地方と国での仕事を通じて日本のあり方を考える
10月９日（木）	防衛省	防衛省の予算を考える
	財務省	財務省で、国で働く魅力とは